

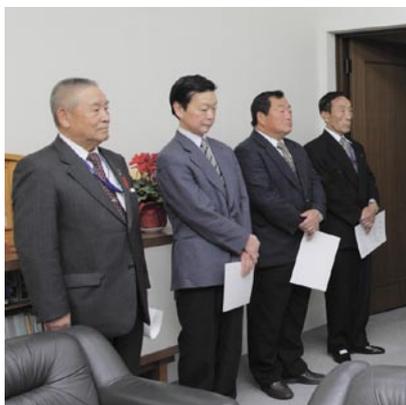
支え合う社会の実現目指して

第2回町社会福祉大会

人と人との絆～みんなで支え合う地域福祉をめざして～をテーマに、2回目となる社会福祉大会が10月26日(水)パルナスで行われました。

大会には、福祉関係者など約300人が参加。オープニングを中里中吹奏楽部の演奏で飾ったあと、式典が行われました。

式では白岩会長が「今、安心して暮らせる地域社会づくりが求められている。一層の福祉向上に寄与することを誓う」とあいさつ。続いて地域福祉に貢献した29人4団体への表彰が行われ、晴れの受賞を喜びました。受賞者を代表して、塚本初子さんが「受賞は明日からの活動の励みになる。関係者相互の連携を深めていきたい」とお礼の言葉を述べました。式典後には、記念講演や、健康ダンスグループ「べえ子ちゃん」のステージも行われ、福祉向上への理解を深める1日になりました。



国防を担う人材確保を目指し

自衛官募集相談員に辞令交付

自衛官を志望する人たちへの広報活動などを行う「自衛官募集相談員」の委嘱辞令が、11月16日(水)町長室で手渡されました。

増田青森地方協力本部長と町長からの連名で委嘱された人たちは4人。委嘱されたうちの1人成田さんは「孫も自衛隊に入っている。優秀で、自衛隊でがんばれる人材をできるだけ確保できるようがんばりたい」と抱負を述べていました。委嘱された方は、成田寛さん(中里)、大川幸勝さん(中里)、田中秀一さん(中里)、角田廣さん(小泊)です。任期は11月16日から2年間で、自衛隊に関する相談業務を行います。

唄や踊りに笑顔あふれる

西北五つがる地区老人クラブが芸能発表会

西北五つがる地区の老人クラブ会員が一堂に会し、芸能発表を楽しむイベントが11月18日(金)パルナスで行われ、約400人の会員が訪れました。

今回の芸能発表会主催者である、北津軽郡老人クラブ連合会の白岩会長が「事故に遭わない、大病にかからない、笑うの3つを守れば、健康に長生きできる。どうぞ楽しんでいってください」と歓迎しました。

発表会は、唄や踊り、コーラスなど38組が出演。皆さん笑いながら、1日にぎやかに過ごしていました。



赤十字の奉仕活動を発表・研究

パルナスで研究会開催

各地区の赤十字奉仕団員が集い、お互いの活動の研究を通して交流を深めようと11月9日(水)、パルナスで研究会が行われました。団員や関係者など200人以上が参加した研究会では、講話や体験発表、学習会、アトラクションなどさまざまな催しが行われましたが、その中でも中里高校生徒会長の下山菜奈勢さんが「ボランティアを通して」と題した自らの体験を発表。きりん館での活動を引き合いに「メディアの情報だけに流されず、実際に会って関わることが理解を深める。それを実現するのがボランティア活動だ」と語り、聴衆から大きな拍手を受けていました。お昼には、中里小伝承部の獅子舞や薄市保育所児童の合唱も披露。団員同士の交流が楽しく行われていました。

リサイクル品収集で成果

小泊中保健委員会が車いす寄贈

高 齢者生活福祉センターで11月2日(水)、小泊中の中谷校長、古川先生、同校2年の長谷川さんの3人が、町社会福祉協議会小泊支所に車いす1台を贈呈しました。

これは、同校保健委員会が中心となって集めているリサイクル品を売却し、得た収益で車いすを寄贈することになったものです。

小泊中では、プラタブや古紙を中心に、学校内の古い鉄など、いろいろなリサイクル品を校外外から集めているといいます。贈呈を行った長谷川さんは「おじいちゃん、おばあちゃんに使ってもらいたいと思い、車いすをプレゼントしました。初めてプレゼントできてうれしい」と、こつこつ収集した成果に満足していました。

一方、贈呈を受けた白岩会長は「なかなかできない取り組み。これからもぜひ続けて」と同校の取り組みに感心していました。中谷校長は今回の寄贈を「町がもったいない条例を制定していることもあり、昨年から行っている。徐々に品物を持ってくる生徒が多くなってきている」と、取り組みの浸透を強調していました。



1年間の健闘たたえ合う

小泊ナイター野球閉幕

小 泊ふれあい運動場に夜間照明設備が整備されたのを機に行われている小泊ナイター野球大会。その閉会式が9月30日(金)に行われ、表彰や懇親会が行われました。今年度は3チームが参加した同大会。来年度は中里地域からの参加もお待ちしております。

●優勝 イカーズ(5勝1敗・勝点10)／第2位 無限会(2勝4敗、勝点5)／第3位 メッツ(2勝4敗、勝点4)

●最優秀選手賞 小林満(イカーズ)／優秀選手賞 中村淳元(イカーズ)、成田康隆(メッツ)、阿部弘喜(無限会)／打率首位打者 大澤仁(イカーズ)、2位 角田淳(イカーズ)、3位 工藤利康(メッツ)／打点王 加納崇裕(イカーズ)／ホームラン王 加納崇裕(イカーズ)／盗塁王 加藤孝典(メッツ)／最優秀投手賞 戸澤強(無限会)



広告

債務整理・過払い金請求・自己破産・個人再生

借金の悩み、ご相談下さい。

借金問題解決
のお手伝いを致します!

- 過払い金の請求 (返済中はもちろん、完済から10年以内) であれば取り戻せます。
- 月々の返済を楽にしたい。
- とにかく返済に困っている。…など

まずは
お電話
下さい

ご予約ご相談専用番号
0120
FreeDial

0120-113-314

【ご予約受付時間】平日・土日祝日/10:00~20:00

ご年配の方やお忙しい方は、個別の出張相談も検討致します。

津軽地域における相談会を
随時開催しております
お問い合わせ下さい。



弁護士 中島賢悟 東京弁護士会所属登録番号34985号

- 交渉方針：借金減額、金利減免、元金のみ60回払い
- 弁護士費用：毎月の支払いをストップした後から分割払い可
- ご依頼者のプライバシー厳守

セキュアトラスト法律事務所

東京都渋谷区渋谷1-8-3 TOC第一ビル6F TEL.03-5774-1521(代表)
Mobile <http://saimu0.net> (24時間受付)



福祉に役立ててと寄付金

津軽開発協同組合と北西ファームの2団体

町 社会福祉協議会に対して11月24日(休)、社会福祉事業に役立ててくださいと津軽開発協同組合(竹内忠義会長)と北西ファーム(田中義彦工場長)の2団体から寄付金が贈呈されました。

この日は、竹内理事長と田中工場長の2人が社会福祉協議会を訪れ、直接、白岩会長に寄付金を手渡しました。津軽開発共同組合は、ペレットストーブ祭りでの収益金の一部、北西ファームはなかどまり町民祭出店時の収益の一部を贈呈したとのこと。白岩会長は「大切にに使わせていただきたい」と感謝の言葉を述べていました。

また、この2団体は同日、町特別養護老人ホーム「静和園」に、りんご5箱とりんごジュース10箱も寄付されました。



ちびっ子が交通安全呼びかけ

富野保育所がマスコット配布

つ がるにしきた農協武田支店前の交差点付近で10月24日(月)、富野保育所の児童が交通安全の呼びかけを行いました。

呼びかけを行ったのは、18人の年長児。通りを走る車のドライバーに、同所で作ったという交通安全の願いが込められたマスコットを手渡しました。渡すときは、どの児童も「交通安全お願いします!」と元気な声で呼びかけ、かわいいプレゼントにドライバーたちも顔がほころびました。

関係者とともに安全運転を祈りながらのマスコット配布に、男子児童は「渡すのは楽しかった」と感想を話していました。



美術展の入賞 元気に報告

中里保育所 東奥美術展入賞で

東 奥児童美術展で入賞した中里保育所の児童8人が10月24日(火)に役場を訪れ、町長にうれしい入賞の報告をしました。

加藤所長や保育士たちとともに役場に現れた8人は元気いっぱい。町長もちびこたちの訪問に、孫を見るような目をしていました。

入選を果たした野上音羽ちゃんは「遠足でいったやよいの里のアライグマを描きました。うれしかったです」と感想を話しました。

■入選…野上音羽 ■佳作…藤井穂華、鎌田朝陽、加藤夕飛、鈴木龍星、松谷凜、宮越陽愛、古川深空



役場に元気な声がこだま

中里幼稚園が慰問

中 里幼稚園の園児たち13人が11月11日(金)に役場を訪れ、同日に行われていた餅つき会の餅と募金を持って慰問に訪れました。

やってきた園児たちは、あんこが入ったお餅と、各家庭から子どもたちが持ってきて集めた赤十字への1円募金を贈呈。「お仕事がんばってください」と大きな声であいさつしました。その後子どもたちは、みんなで一緒にピアノを演奏。職員や来庁者から大きな拍手を受けていました。町長は「来年はみなさん1年生です。勉強もスポーツもいっぱいがんばってください」と子どもたちをねぎらいました。



100歳の祝い多彩な催しで

工藤ミエさん100歳到達で顕彰

家族5人が同席して11月19日(土)、町特別養護老人ホーム「静和園」で、工藤ミエさんの100歳を祝う顕彰が行われました。

最初は町、総理大臣、県知事からの顕彰。町長から3種の顕彰状が贈られました。そのあとは、園長からの写真プレゼントや、入所者からのプレゼント、家族からのプレゼント、くす玉割り、バースデーケーキ、記念撮影と、さまざまな催しで100歳を祝いました。

工藤さんは生真面目な性格で、若いころは自宅で花壇をたくさん作っていたそう。現在はほとんど入院もせず、薬も飲んでいないそうで、しっかりした100歳のおばあちゃんでした。

家族を代表して、お祝いに駆けつけた工藤勇一さんは「いろんな表彰をいただいてありがたい。120歳を目指してがんばってほしい」と顔をほころばせていました。



三上さんの99歳を祝って

内潟療護園で白寿祝い

今年3月に99歳を迎えた三上リセさんの白寿を祝う催しが、11月19日(土)に内潟療護園のデイサービスセンターで行われ、利用者約30人とともにお祝いしました。同センターでは、喜寿や米寿などの節目に利用者のお祝いをしているそうで、震災の影響でこの日まで伸びましたが、職員、利用者が盛大にお祝いました。リセさんは若いころ、嫁いだ先の旅館業で忙しく働いたそうで、終戦後食べ物がないことに苦労したそうですが、大阪の花の博覧会へ行ったり、旦那さんと中野のもみじを見に行っていたことが楽しい思い出だそうです。白寿祝いの催しでは、よさこいグループ「夢幻天舞」によるよさこいや、昭和なでしこ会の踊り、利用者による歌など、多数の芸能を披露。リセさんはそのイベントを堪能していました。

飛行技術競う全国大会で見事快挙

中里エアーサービス県代表チームで準優勝

茨城県水戸市で11月2日(水)に行われた「第20回全国産業用無人ヘリコプター飛行技術競技大会」で、航空防除を行う会社「中里エアーサービス」の2人が準優勝という快挙を成し遂げました。効率的で安全な作業実施のために行われたこの大会には、中里エアーサービスから小寺雄三さん(薄市)と野上克美さん(高根)が出場。県予選を勝ち抜いた4チーム合同で青森県代表として出場し、見事準優勝の栄冠に輝きました。中里エアーサービスのメンバーは、2人の快挙に驚き、めったにない全国での活躍を祝福していました。



馬の愛好家がレースの迫力堪能

中泊愛馬会が馬力大会

尾別地区で11月6日(日)、中泊愛馬会が主催した馬力大会が行われ、愛好家約500人がレースを楽しみました。

この大会には、県内のみならず、北海道や秋田県、岩手県からも参加があり、出走したのは約70頭。2歳～5歳馬、ポニーなどさまざまな部門に分かれ、2頭立てでのレースが展開されました。

観客は、疾走する馬が見せる迫力ある競走に、大きな声援を送っていました。



大活躍の2人をみんなで祝福

体協相撲部ちゃんこ会で

中央公民館で11月5日(土)、体協相撲部のちゃんこ会が行われ、その席上、今年大活躍した打越奎也くん(中里中3年)や、全日本小学生相撲優勝大会に出場する成田花道くん(薄市小4年)の戦いぶりが紹介されました。約30人が参加したちゃんこ会では、3人の成績が紹介されたあと、白川勝則部長があいさつ。今年の活動を振り返りながら、健闘をたたえました。打越くんは全国でも名の知れた中学生力士で、全国さまざまなところから引き合いがあったそうですが、「青森県にお世話になったので、地元青森県の高校に進みたい。行きたいところでないのがんばれないので」と青森県に残る決意をしたそうです。その打越くんは「もっとがんばって、高校でも活躍できれば。1年生からインターハイで優勝したい」と意気込みを語っていました。



今年も白熱の戦い繰り広げる

米塚義定杯争奪柔道大会

今年で実に17回目を数える「米塚義定杯争奪柔道大会」が、11月6日(日)体育センターで行われました。町内外の選手310人が参加した大会には、今年も米国から米塚義定氏が訪れ、子どもたちの熱戦に拍手を送っていました。

- 団体…小学校 第3位 中里誠心塾/中学校男子 優勝 中里中A/中学校女子 第3位 中里中
- 個人…小学校男子3年 第3位 加藤主税(中里誠心塾)・葛西大悟(中里誠心塾)/小学校女子3・4年 第3位 野上莉来奈(中里誠心塾)/中学校男子2年 優勝 奈良翔太(中里中) 第3位 今健瑠(中里中)/中学校女子2年 第3位 大橋芽依(中里中)
- 米塚賞…奈良翔太(中里中)



大きなかけ声で日頃の成果競う

第18回新岡精弥杯争奪剣道大会

福浦地区出身の新岡精弥氏をたたえて行われている剣道大会が11月20日(日)、体育センターで行われ、小中学生剣士約200人が日ごろの鍛錬の成果を競いました。試合では、眼光鋭く間合いを計り、相手に威勢よく打ち込む姿が随所に見られ、応援の監督、保護者たちが大きな声援を送っていました。

- 小学校4年生以下の部団体 第3位 権現少年剣道クラブ
- 中学校男子の部団体 第3位 小泊中
- 小学校3・4年生の部個人 鈴木稔生(権現少年剣道クラブ)



異国の文化ハロウィンを楽しむ

子ども会ハロウィンパーティー

日本海漁火センターのイベントホールで11月6日(日)、子ども会ハロウィンパーティーが開催され、子どもたち約30人が楽しみました。パーティーでは、お菓子作りやカード作りのほか、ハロウィンのお話や仮装コンテストも開催。お話では、「ハロウィンのランプ」と題した演劇が行われ、参加者を楽しませました。また仮装コンテストでは、子どもたちが妖怪人間や中国人忍者などに扮し、会場をにぎ



わせました。今年は、1位 鍋田夕海美・坂本彩菜・橋本萌香「妖怪人間ベム、ベラ、ペロ」、2位 西久保健「中国人」、3位 藤田実桜「忍者」が選ばれました。